

令和8年3月期 横浜市感染症発生動向調査委員会報告

《今月のトピックス》

- 麻しんは国内感染例の報告が続いています。
- 梅毒は20～40歳代を中心に幅広い年齢層で患者が多く報告されています。引き続き注意が必要です。

◇ 全数把握の対象 <2026年2月23日～2026年3月22日に報告された全数把握疾患>

腸管出血性大腸菌感染症	3件	後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	3件
E型肝炎	3件	侵襲性肺炎球菌感染症	6件
A型肝炎	1件	梅毒	25件
マラリア	1件	播種性クリプトコックス症	1件
レジオネラ症	1件	百日咳	14件
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	3件	麻しん	4件
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4件		

1. **腸管出血性大腸菌感染症**:40歳代～60歳代で、O血清群はO103が1件、O不明が2件です。すべて無症状病原体保有者で、いずれも感染経路等不明です。
2. **E型肝炎**:50歳代～60歳代で、無症状病原体保有者が1件です。いずれも感染経路等不明です。
3. **A型肝炎**:50歳代(ワクチン接種歴無)で、経口感染と推定されています。
4. **マラリア**:20歳代で、三日熱マラリアです。蚊からの感染と推定されています。
5. **レジオネラ症**:70歳代で、病型は肺炎型です。感染経路等は不明です。
6. **カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症**:60歳代～90歳代で、感染経路は手術部位関連感染およびその他と推定される報告が1件、院内感染と推定される報告が1件、感染経路等不明の報告が1件です。
7. **劇症型溶血性レンサ球菌感染症**:70歳代～90歳代で、血清型はA群が1件、B群が1件、G群が2件です。飛沫・飛沫核感染と推定される報告が1件、創傷感染と推定される報告が3件です。
8. **後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)**:20歳代～30歳代で、病型はAIDSが1件、無症状病原体保有者が2件です。感染経路はいずれも性的接触(同性間2件、詳細不明1件)と推定されています。
9. **侵襲性肺炎球菌感染症**:40歳代～80歳代(ワクチン接種歴無3件、不明3件)で、飛沫・飛沫核感染と推定されるのが2件、感染経路等不明の報告が4件です。
10. **梅毒**:20歳代～60歳代で、早期顕症梅毒Ⅰ期5件、早期顕症梅毒Ⅱ期12件、晩期顕症梅毒1件、無症状病原体保有者が7件です。性的接触による感染と推定される報告が21件(異性間13件、同性間3件、詳細不明5件)、感染経路等不明の報告が4件です。
11. **播種性クリプトコックス症**:70歳代で、感染経路は免疫不全と推定されています。
12. **百日咳**:10歳未満～80歳代(ワクチン接種歴4回1件、回数不明1件、不明12件)で、家族内感染と推定される報告が1件、感染経路等不明の報告が13件です。
13. **麻しん**:2件とも20歳代～50歳代(ワクチン接種歴1回2件、無1件、不明1件)で、飛沫・飛沫核感染と推定される報告が3件、感染経路等不明の報告が1件です。

この報告とデータの詳細については、下記に掲載されていますので、ご参照ください。

横浜市衛生研究所ウェブページ

URL: <https://www.city.yokohama.lg.jp/kenko-iryo-fukushi/kenko-iryo/eiken/>

◇ 定点把握の対象

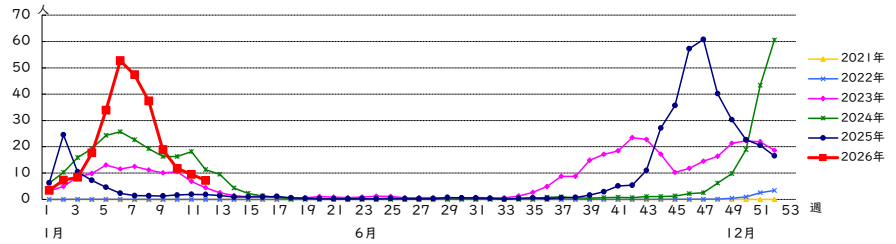
※ 2025年第14週(3月31日~4月6日)以降、小児科定点は94→51、
内科定点は59→39医療機関に変更されました。

報告週対応表	
2026年第9週	2月23日~3月1日
第10週	3月2日~3月8日
第11週	3月9日~3月15日
第12週	3月16日~3月22日

1 インフルエンザ

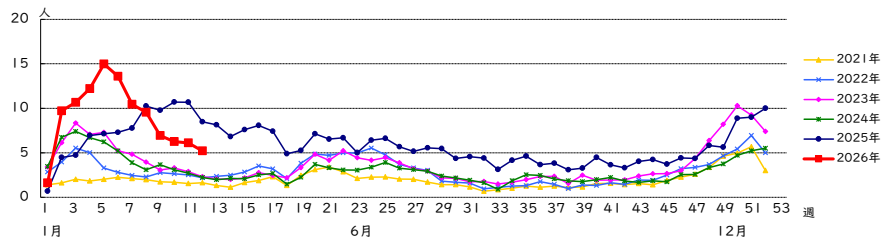
2025年第43週(10月20日~10月26日)に流行注意報(10.00)、第45週(11月3日~11月9日)に流行警報(30.00)の発令基準を超えました。その後増加が続き、第47週(11月17日~11月23日)に60.78で1回目のピークを迎えました。その

後は減少傾向でしたが、年明け以降再び増加に転じ、第4週に流行注意報、第5週に流行警報の基準を再び超えました。第6週に52.73で2回目のピークを迎え、以降減少しています。第12週は7.18です。



2 感染性胃腸炎

2025年第46週(11月10日~11月16日)以降増加傾向が続き、2026年第5週に14.98でピークを迎えました。以降は減少傾向で、第12週は5.22です。



3 性感染症(2026年2月)

性器クラミジア感染症	男性:39件	女性:23件	性器ヘルペスウイルス感染症	男性:17件	女性:10件
尖圭コンジローマ	男性:12件	女性:2件	淋菌感染症	男性:15件	女性:2件

4 基幹定点週報

	第9週	第10週	第11週	第12週
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.25	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.00	0.50	0.00	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	0.00	0.25	0.00	0.00

5 基幹定点月報(2026年2月)

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	12件	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0件
薬剤耐性緑膿菌感染症	0件	-	-